

Teletwork seminar

【改正育児・介護休業法へのポイント徹底解説】

テレワーク・セミナー 開催のお知らせ

主催：厚生労働省

8.8の第2回は育児や介護、治療離職でお悩みの企業・団体の皆さま必見です!!

テーマ 育児介護病気

若い世代の「採用」が厳しくなる一方で、今、会社に貢献している社員の離職も大きな問題です。「子育て中」の世代はもちろん、会社を支えてきてくれた40代・50代の社員が「介護」や「治療」と仕事の両立ができず、退職を余儀なくされる事もあり、働く人はもちろん、企業にとっても大きな痛手となります。本セミナーでは、子育てや介護、病気の治療と仕事を両立するためのテレワークについて、労務管理の専門家を交えながら中小企業でも実現可能な実施方法や労務管理手法を、わかりやすく解説します。



〈趣旨・目的〉

テレワークは、ICTを活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。育児・介護による離職防止、採用の強化は勿論の事、既に多くの企業が体感した感染症拡大防止への対策などに加え、デジタル化の促進、社員のエンゲージメント向上や障がい者雇用などによる労働人口の確保など多くのメリットがあります。本セミナーでは、労務管理の専門家によるガイドラインの徹底解説、ICT専門家によるセキュリティ問題の解決、そして導入事例などをご紹介します。

開催日 **2024年 8月8日(木)**

参加料 **無料**

時間 **13:00~16:00** オンライン接続可能時間は12:50より
引き続き16:00より個別相談会

● 講演者のご紹介 ●



テレワーク導入企業の体験談
株式会社キッチンハイク こどもと地域の未来総研
シニアディレクター 千種浩二郎 氏

NTTデータ出身、DXベンチャー創業を経てジョイン。こどもと地域の未来総研事業として関係人口、デジタルノマドなどのリサーチ&調査から地域の推進の他、講演、ワークショップを実施。



テレワーク実施時の労務管理上の留意点
社会保険労務士法人NSR ワーク・エンゲージメント推進室CWO
社会保険労務士 武田かおり 氏

(一社)日本テレワーク協会客員研究員。2008年より「テレワーク社労士」として講演500回、導入相談1000件以上対応。自治体他経団連イベント、NHK(Eテレ)出演、労働新聞社「テレワーク最前線」連載。日経文庫「いまさら聞けないテレワークの常識」他執筆多数。



テレワーク導入事例の紹介
一般社団法人日本テレワーク協会 事務局長 村田瑞枝

日本電信電話株式会社入社。主にWEB戦略策定及び実施サポート、システム構築、デジタルマーケティングなどに携わる。中小企業診断士。1級ファイナンシャルプランニング技能士。ファイナンシャルプランナー(CFP)、ロングステイアドバイザー。2020年4月より現職



ICT面における留意点
一般社団法人日本テレワーク協会
客員研究員 梶原京子 氏

1986年富士ゼロックス入社。セキュリティコンサルタント、SOL営業部長を歴任。2018年よりテレワークマネージャを兼務。2022年より一社)テレワーク協会。現在は同協会 客員研究員。資格は、PMP、ICT、ISMS審査員補などを取得。

本セミナーはオンラインでの開催となります

参加申し込みいただいた方には、オンラインでのセミナーへの参加方法を後日メールにてお知らせします。

参加ご希望の方は、輝くテレワーク賞Webサイトよりお申込みください。

お申込みは下記のWEBサイトまたは、QRコードよりお願いします。

<https://kagayakutelework.jp/seminar/2024/0808.html>

※お申込みは原則WEBサイトからのお申込みとさせていただきます。



● テレワーク・セミナー プログラム ●

12:30	オンライン接続可能開始時間
13:00 ~ 13:05	【本日のセミナーについて】
13:05 ~ 13:35	<p>【講演】テレワーク導入企業の体験談 こどもと家族の保育園留学 株式会社キッチハイク こどもと地域の未来総研 シニアディレクター 千種浩二郎 氏</p> <p>こどもは地域の園に通い、家族はリモートでテレワークを実施する。リトリート環境におけるテレワークの新しいスタイルを実践および展開について説明致します。</p>
13:35 ~ 14:05	<p>【講演】テレワーク導入事例の紹介 一般社団法人日本テレワーク協会 事務局長 村田瑞枝</p> <p>テレワークの概要や導入効果、導入事例、また新型コロナウイルス対応での在宅勤務経験から今後の更なるテレワーク利活用に向けた課題確認と対応事例、行政の取組み等、最新の動向について解説いたします。</p>
14:05 ~ 14:15	休憩
14:15 ~ 15:15	<p>【講演】テレワーク実施時の労務管理上の留意点 社会保険労務士法人NSR ワーク・エンゲージメント推進室CWO 社会保険労務士 武田かおり 氏</p> <p>テレワーク努力義務化を柱とした育児介護休業法改正への対応策と、テレワークガイドラインを踏まえた労務管理のポイントや課題解決方法についてわかりやすく解説します。</p>
15:15 ~ 15:45	<p>【講演】ICT面における留意点 テレワーク課題を解決するICTツール選定のポイント 一般社団法人日本テレワーク協会 客員研究員 梶原京子 氏</p> <p>働く場所を選べる時代に合ったICT環境は整備されていますか？特に課題としてあげられるセキュリティやコミュニケーションの課題を解決するICTツールについて導入ステップや運用事例を交えてご紹介いたします。</p>
15:45 ~ 15:55	【厚生労働省のテレワーク支援事業】
16:00 ~ 17:00	【個別相談会】※(事前に相談内容を登録した方)

※個別相談会の内容についてはセミナー申込みのWEBサイトをご参照ください。

令和6年度テレワークセミナーの日程

WEB会議システムZoomのウェビナーを使用したオンラインセミナー [時間] 13:00~16:00

回	1回目	2回目	4回目	6回目	7回目	8回目
テーマ	ウェルビーイング	育児介護病気	障がい者雇用を考える	DX時代のワークスタイルを考える	これからの採用	働く場所とは
日程	7月11日(木)	8月8日(木)	10月10日(木)	11月21日(木)	12月19日(木)	1月16日(木)

会場開催：第3回 9月17日(火)東京、第5回 11月7日(木)大阪

セミナーへご参加いただきアンケートへ回答いただいた希望者全員へ申し上げます。



テレワークで始める働き方改革



テレワークの適切な導入及び実施の推進のためのガイドライン



テレワークモデル就業規則



テレワークセキュリティガイドライン



中小企業等担当者向けテレワークセキュリティの手引き(チェックリスト)



成功事例から学ぶ「テレワーク導入・定着」のための取組



テレワーク推進企業等厚生労働大臣表彰～輝くテレワーク賞～事例集

【お問い合わせ】

一般社団法人 日本テレワーク協会 (担当：若生)

TEL : 03-5577-4572 (受付:9時~17時 土・日、国民の祝日を除く)

E-mail:qa@telework-seminar.com

【主催】厚生労働省 【受託】一般社団法人日本テレワーク協会

令和6年度のセミナー
情報はこちらから

<https://kagayakutelework.jp>



一般社団法人日本テレワーク協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は弊会の「個人情報保護方針」をご覧ください。今回、応募者より提供いただきました個人情報は、適正に管理することといたします。個人情報は、本表彰事業に係る受付・確認および連絡、審査ならびに表彰を実施するために必要な範囲で利用することとし、目的外には流用いたしません。